

『 Master the HIP JOINT 』

湯田 健二 先生

20名 限定

特別集中型 4回コース！

- ・C.I.T 代表
- ・海老名総合病院リハビリテーション科 科長
- ・JMA リハビリテーション科統括科長

会員 48,000 円 / 非会員 54,000 円

会場 / 東京衛生学園専門学校

本4回コースは、参加者皆さんの臨床に直結させることをコンセプトとしております。そのため募集人数は少人数（**20名限定**）とさせて頂き、思考だけではなく実技を通じて確実にスキルアップできることを目的とします。股関節を一つのキーワードとしておりますが、股関節から波及させ全身を捉えることが出来るようになるために、**Level I～IV** までの構成と致しました。皆さんの臨床を変化させる為に、この4回コースを是非共有していただけたらと思います。

令和元年9月14日（土）

Level I 臨床感覚を研ぎ澄ます

～ 股関節の構造特性と複合的な動きを理解する ～

股関節の構造特性を理解し、動作における股関節の役割と多関節との関りを明確にすることで、参加者の方々の臨床における感覚が変化し、根拠ある臨床推論が展開出来るようになることを目的とします。

令和元年10月12日（土）

Level II 臨床応用への糸口

～ 歩行におけるhip joint strategy ～

股関節の機能構造を把握しながら、動作の中で極めて重要な「歩行」に主眼を置いて話をさせて頂きます。“明日からの臨床につなげる”をキーワードに歩行分析のポイントと臨床応用への糸口が明確になることを本セミナーの目的とします。

令和元年11月23日（土）

Level III 臨床応用編 vol 1

～ 股関節疾患保存例に対する臨床応用 ～

変形性股関節症の概念を的確に捉え、クライアントの訴えに的確に応えるために、進行期別にみた理学療法戦略を理解し、具体的な評価、介入が出来るようになることをセミナーの目的としています。

令和2年1月11日（土）

Level IV 臨床応用編 vol 2

～ 股関節疾患の周術期における臨床展開 ～

術後早期に陥りやすいベッド上での身体的特徴を理解することから始め、各動作における股関節の役割を理解しながら、術前から習慣化された身体機能を改善するための評価、介入が出来るようになることを目的とします。

詳細 / お申し込みは

CIT セミナー

で

検索